

# 岩手県職労

月2回刊=1443号  
2015年8月30日 発行  
発行日 毎月15日30日  
発行所  
盛岡市内丸10番1号  
岩手県庁内  
岩手県職員労働組合  
印刷所  
盛岡市上田二丁目17-4  
有限会社 ジョー印刷企画  
一部 40円  
組合員購読料は組合費に含む

**人生子報、晴れたり曇ったり**

雨の日だってあるのが人生。仲間同士の助け合いで備えましょ。入院は日帰りからお支払い、ケガのときは通院だけでも保障。5大成人病の入院も手厚くカバー。◆お問い合せ・お申し込みは組合へ

**じちろうの団体生命共済**

全労組 自治労共済本部

# 人事委員長あて「要請書」を提出

## 「給与水準の維持改善」「給与制度の総合的見直し反対」など13項目 県人勸に向けた取り組みがスタート・署名など各種取り組みに結集しよう!

地公共闘会議



人事委員会への要請行動に臨む地公共闘幹事会(右)

岩手県地方公務員共闘会議(議長・砂金良昭岩教組委員長)は、8月24日熊谷人事委員長あてに「要請書」を提出し2015年度の人事委員会勧告に向けた取り組みをスタートさせた。

要請書は、月例給一時金の改善、昨年の取り組みで勧告を見送りさせた「給与制度の総合的見直し」反対、自己負担解消につながる通勤・住居・単身赴任等の諸手当改善など13の項目にわたるもの。

要請書の提出に当たって、砂金地公共闘議長は「震災復興の課題がクリアされていないうちに国追従の『給与制度の総合的見直し』を行うことには反対である」として、「今回の要請書の内容を踏まえた人事委員会での検討をお願いする」と要請した。要請書を受けとった佐藤人事委員会事務局長は、「民間給与調査や公務員給与の実態調査結果をもとに今まさに分析・検討を進めているところだ。そのことに加え、他県の動向や均衡の原則を踏まえて適切な給与水準となるよう勧告し

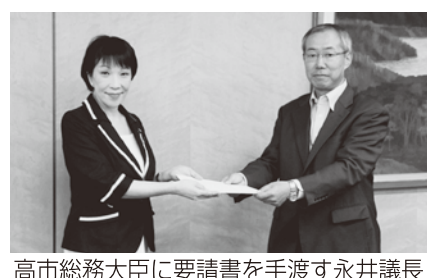
ていきたい」と述べ、「先般の要請署名についても委員会に報告をしたが、今回の要請についても委員会に報告し検討していきたい」と答えた。

地公共では、当面の取り組みとして「大型ハガキ署名」を、組合員の今後の取り組み

### 公務労協・地公部会

## 高市総務大臣と全人連に申し入れ 自主的給与決定尊重等を求める

公務労協地方公務員部会は、人事院勧告・報告後、各人事委員会が勧告作業に取りかかることを受け、8月7日に高市総務大臣に対して「2015年地方公務員給与等にかかわる申し入れ」を、10日に全国人事委



高市総務大臣に要請書を手渡す永井議長

員会連合会に対して「2015年給与勧告等に関する要請」を行った。

### 高市総務大臣

高市総務大臣への要請は、各人事委員会で行われるべ

- ### 要 請 書
- 2015年度の給与改定における公民較差の配分のあり方等については、生活水準の維持確保のために、物価上昇や消費増税などの影響による負担が増加している実態を十分踏まえるとともに、県職員給与が地域経済や東日本大震災からの経済復興にも影響があることを考慮し、月例給及び一時金の改善を行うこと。
  - 昨年人事院が勧告した「給与制度の総合的見直し」について、地方の給与水準を切り下げるものであり、容認できるものではないこと、また、見直しの根拠となる公民較差について、昨年についても民間給与調査に基づく公民較差について改定が行われたことにより、公民均衡が図られていることから、人事院の勧告に追随することなく勧告しないこと。
  - 高齢層職員の給与について、高齢層の職責・職務実態に見合った配分とするともに、勤務意欲の維持に配慮した給与改定とすること。
  - すべての在職者が定年まで昇給が可能となるよう、号給を延長すること。特に、最高号給者の解消と教育職員など級構成が簡素な職員への対応を早急に実施すること。
  - 可処分所得が減少する中で、本県における特殊事情や地域・職場の実情を踏まえつつ、職員の自己負担の解消につながる諸手当の改善勧告を行うこと。特に通勤や住居費、単身赴任などで、勤務のための自己負担が増大している実態があることから、諸手当の改善を行い、負担軽減を図ること。
  - フレックスタイム制については、復旧・復興業務に取り組む職員の事情を十分考慮し、超過勤務の縮減、不払い残業の掃蕩を前提とした制度とし、職種による不平等が生じないよう、実態にあわせた制度として慎重に検討すること。
  - 地方公務員の標準的給与の確立に向けた取り組みを行うこと。そのため、全国人事委員会連合会の体制・機能の強化や人事委員会相互の連携方策等について、職員組合との意見交換を進めること。
  - 次世代育成支援のため、子育て支援や少子化対策制度の充実をはかること。学校行事にかかる特別休暇制度の新設や不妊治療に係る休暇日数の増など、子育て世代の実態を踏まえ、休暇制度の改善に努めること。
  - 恒常的な超過勤務を縮減することを目的に、改正労働基準法で努力義務とされた1ヵ月の時間外勤務45時間超60時間までの超過勤務手当の割増率を引き上げる勧告を行うこと。また、「不払い残業」の掃蕩、超過勤務縮減の具体策を示すこと。
  - 雇用と年金の確実な接続の形態として「65歳までの段階的定年延長」を見据えながら、当面の間、希望者全員の再任用を実現するとともに、退職時給与の8割水準を確保すること。
  - 非常勤・臨時採用職員の処遇改善、安定雇用に関して、職員組合との交渉・協議と合意に基づき、人事委員会として積極的な対応を行うこと。
  - 職員が安心して働き続けられるように、健康管理体制の徹底と労働安全衛生体制の拡充を図るとともに、人事委員会の労働基準監督権限を適正に発揮すること。
  - 実効あるハラスメント対策を実施すること。特にパワーハラスメントの防止策を早期に示し、実効ある対応策を早急に措置すること。

永井地方公務員部会議長(全水道委員長)他委員長クラスの交渉委員が出席して行われた。

永井議長は「本年の人事院勧告は、2年連続で、月例給・一時金のいずれについても引き上げとなったことは一定の評価はできる」としながらも、物価上昇等で実質賃金は目減りしており、職員の生活実態は改善に至っていない。政府の2015骨太方針の中では、人件費を含めた地方財政も歳出効率化の対象とされている。このことは地方公務員給与にも大きな影響を与えかねないが、各現場で粉砕身して業務遂行している職員の士気向上につながるためにも、月例給・一時金ともに引き上げる勧告が各人事委員会で行われるべきだ。として、労使間の十分な交渉・協議を通じた自主的な給与決定の尊重について申し入れた。

これに対し高市総務大臣は「要請の内容は承った。要求事項については検討の上、しかるべき時期に回答させていただく」と述べた。

### 全国人事委連合会

全人連への要請は、永井議長、川本企画調整委(自治労書記長)他が出席。全人連は藤田事務局長をはじめ、都道府県人事委員会のブロック代表及び政令市の代表者が対応した。

永井議長は、「各現場で頑張っている職員の士気を確保し、良質な公務・公共サービスを提供していくためにも、各人事委員会が専門機関としての機能を発揮するよう期待している」と、要請の趣旨を述べた。

これに対し、全人連の藤田事務局長(東京都人事委員会事務局長)は、「皆さんの要請については確かに承った。早速、全国の人事委員会に伝える」としながら、「人事院勧告は、各人事委員会が勧告作業を行う上で参考となるもので、その内容については十分に吟味する必要があると考えている」と述べ、中立的公正な人事行政の専門機関としてその使命を果たしていくとした。

### 第五世代

先日、久しぶりに温泉に泊まった。海の見える景色に心弾み、雨降りの中、露天風呂にも入った。でも、風邪をひきそうになったので、すぐ上がってしまった。雨の冷たさを感じながら、東海林智さんの『15歳からの労働組合入門』に書いてあった言葉を思い出した。「メンタルになる人が出た職場には、ストレスの雨が降っている。傘をささずとかカッパを着るとか雨漏りを防ぐとかしないとみんな風邪を引いてしまう」という言葉だ。最近、お昼時間集まりをもつ分会が増えてきていて、私も分会集りに顔を出させてもらっているが、「周りの職員も、薬を飲んだりして何とか仕事をしている状況。取り返しがつかなくなる前に手当が必要だと感じている」という声もあがっていた。職員数が1200人減り、欠員が145人も出ている状況だから、長時間労働や過重な仕事など県の職場にもストレスの雨が降っている。▼まだ倒れずに働いている仲間もいるが、ストレスの雨でずぶ濡れになり、大風邪を引いてはいつ倒れるかわからない。業務量の多さや人員が少ないというストレスを仕方ないという判断ではなく、雨をよける方法を職場の仲間と考えることが大切である。

盛岡市議選

# 「中村とおる」さん議席守る

## 平環センター推せんの「細川」さん、「竹花」さんも当選



詰めかけた地元支持者や選対関係者の皆さんから家族と共に祝福を受ける「中村とおる」さん(中央)

8月23日投開票の盛岡市議会議員選挙で、2期目に挑戦した県職労推薦の「中村とおる」さんは、少数激戦の厳しいたたかひのなか、2070票を獲得(37位)

組合員の皆さんの奮闘に感謝を申し上げ、山場である県議選の推薦候補者の支持拡大と今後の人勸期、賃金確定闘争など当面する闘争課題解決に向けて総結集をお願いする。

【選挙結果】	
当選	中村とおる 2070(37位)
当選	細川 光正 2479(29位)
当選	竹花せいこ 3820(7位)

### 被曝70周年原水禁世界大会

# 核も戦争もない21世紀を

## 県職労からも広島大会2人、長崎大会3人が参加

被曝70周年原水禁世界大会は8月1日の福島大会を皮切りに開催され、4日広島大会には3400人(うち県職労2人)、7日の長崎大会には1800人(うち県職労3人)がそれぞれ参加した。主催者あいさつで川野浩一大会実行委員長(原水禁議長)は、原水禁禁止運動の50年を振り返り「これまでの運動が正しかったことは原水禁運動の50年の歴史の中で見事に証

明された。核に良いも悪いもない。私たちは強い信念と確信を持って断固として、核も戦争もない21世紀を目標にたたかいて進めて行く」と呼びかけた。さらに川野実行委員長は、安倍政権による集団的自衛権の行使容認の暴挙を強く糾弾「私たちは今こそ6・23(沖縄戦公式終結の日)、8・6(広島原爆投下の日)、8・9(長崎原爆投下の日)を学習し、憲法改悪と戦争を絶対に許

さない態勢を構築し、次なる闘いに備えなければならぬ」と訴えた。世界大会は、大会全体の閉会総会(8・9長崎大会)において「被爆・敗戦から70年を迎えるにあたり、侵略戦争と植民地支配の加害の歴史を改めて直視し、その上に立って平和憲法の理念を守りつづける決意を固めます。被爆地から核廃絶と恒久平和を訴え、世界の仲間とともに、『核と戦争

し、見事2期目の当選を勝ち取った。また、同選挙では、平和環境県センターが推薦した「細川光正」さん、「竹花せいこ」さんも議席を獲得。市議会では3人で協力しての政策展開が期待される。

折、福島からスタートした大会の幕を閉じた。

の「ない平和な21世紀」をつくるために私たちは行動します」とした大会宣言を採

万人、長崎は9万人が亡くなりました。いつも通りの日常から、一瞬で焼け野原と化した光景を想像するだけでゾッとします。原爆を経験された方の平均年齢も80歳に到達し、戦争の恐ろしさを後世に伝えていく事が、難しくなっています。私たちの生活を支えていると言われる原子力発電ですが、放射能を発生させる危険な発電です。しかし、原子力発電に変わる電力源が無いのが現状です。一見、核とは関係ないように見えますがこの問題も、放射能の危険があるため、原子力発電所のある県では再稼働に反対しています。日本ではこの原子力に変わる発電を開発するのが急務であると思うし、福島原発のよう



被曝70周年原水禁世界大会・長崎大会開会総会

広島大会へ参加させて頂きました。昨年度は、両大会に参加して思ったことは、やはり、絶対に戦争をしないという事です。たった1発の原子爆弾で広島は14

な事故を起こしてはならないと思います。核と人間は共存できないと思います。70年前にこのような悲惨な経験があったのに、世界は核を抑止力としていて、いざとなれば使用しようとしています。こんな世界には住みたくもなく、いつか生まれてくる自分の子供にも危険があると思うと、絶対に核を使用してはならないし、保有してはならないと思います。核を保有しなければ、戦争も起きる可能性は限りなく低くなるし、このような悲劇を繰り返すことも無くなります。

NO MORE  
HIROSHIMA  
NO MORE  
NAGASAKI

## 県職労 通勤手当自己負担実態アンケート 中間集約状況

2015年8月21日集約時点

「通勤手当自己負担実態アンケート」の中間集約がまとまった。新幹線通勤回答者82人・月額平均約1万4千円、高速道路利用回答者26人・月額平均約7千円に上り、自己負担解消が確定闘争の重要課題であることが浮き彫りとなる結果だ。負担解消に向けた声を当局に届け、改善を求めていく。

### 1 新幹線通勤者

新幹線利用通勤区間	回答者数	月額平均自己負担額
盛岡～北上	20人	7,093円
盛岡～水沢江刺	8人	13,257円
盛岡～一ノ関	17人	20,789円
盛岡～二戸	24人	14,289円
その他の区間(経路記載なし含む)	13人	12,718円
合計	82人	13,930円

- ※1 自己負担額には在来線乗継、自宅から駅までの自家用車通勤及び駅付近駐車場負担額を含めた数値であること。
- ※2 駅付近の駐車場利用者は36人、月額負担平均4,659円となっていること。

### 2 高速道路利用者

26人 月額負担平均 6,988円

(自家用車通勤燃料代等を含めた自己負担総額であること)

- ※ 利用インター間別の自己負担額については、複数のケースがあることから、総平均のみ記載。

# 団体生命共済

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会  
自治労共済本部 全日本自治体労働者共済生活協同組合

◆詳しくは組合までお問い合わせください。

## ライフステージに合わせて、毎年保障を見直そう!

自分にはこの保障...あっているのかな...?という方も安心!団体生命共済なら、1年更新なので、ライフスタイルに合わせて毎年保障を見直すことができるよ☆

